

【オリコンサルグローバルが施工監理 コートジボワール交差点立体化起工】

コートジボワール 交差点立体化起工

オリコンサルグロ
ーバルが施工監理

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルを幹事社と
するJVが施工監理などを
手掛ける「コートジボワ
ール国アビジャン三交差点建
設事業」の起工式が20日、
現地で開催された。同事業は
同国最大都市のアビジャン
中心部と居住地リエラ地
区を結ぶ道路のうち、混雑
の激しいミッテラン通りの
3カ所の交差点を立体化す
る。交通の円滑化を図り、
大アビジャン圏の交通利便
性の向上と物流改善を通じ
た経済成長につなげる狙い
だ。

式典では起工記念銘板を設置
した。（左から）アンジェロ
セックの緒方純二副社長、若
林コートジボワール事務所
長、オリコンサルグローバル
の竹内友昭道路交通事業部副
事業部長（オリコンサルグロ
ーバル提供）



JVはオリエンタルコン
サルタンツグローバルのほ
か、アンジェロセック、エ
チュード・テクニックス・
ET・コーディネーション
の計3社で構成する。

式典には同国のパトリッ
ク・アシ首相、アメデ・コ
フィ・クアク機材道路維持
管理大臣、ムサ・サノゴ予
算大臣、カンディア・カミ
ソコ・カマラ外務省大臣、
プーリン・クロウド・ダン
オスポーツ大臣、ロベルト
・ベグレ・マンベアビジャ
ン自治区知事、ジャン・マ
ーク・ヤセココディ市長ら
が出席。日本からは一方井

克哉在コートジボワール特
命全権大使、若林基治国際
協力機構（JICA）コー
トジボワール事務所長らが
出席した。施工は清水建設
・東亜建設工業・JFEエ
ン지니어リングJVが担当す
る。

同国では1970年以降
に道路インフラの整備が進
んだものの、90年代半ば以
降、政治的混乱を受けて新
規建設や既存道路の維持管
理が停滞していた。その間
も都市化が進み、交通量が
急激に増加し、市内は交通
渋滞が慢性的に発生してい
る。